

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

働き方改革を推進し、ライフワークバランスの実現を目指します。

平成31年3月22日
公益財団法人武蔵野市福祉公社

目標

働き方の改善

職員一人当たりの時間外労働時間は月20時間以下を目指します。

休み方の改善

年間取得日数が5日以下の職員をゼロにし、取得率70%を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・定期的に管理職による面談を実施し、必要に応じて業務分担の見直しを検討します。
- ・夜間の会議出席がある日は時間をずらして出勤できるよう、フレックスタイム制を導入します。

休み方の改善

- ・管理職に対し、職員の休暇取得状況を提供し、声掛けを行うことで休暇を取得しやすい雰囲気を作ります。
- ・休暇取得状況を見える化します。